

鬼怒申だより



第2号

令和6年6月5日（水） 発行者 校長 高橋 裕一

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

修学旅行が行われました

5月24日（金）から5月26日（日）まで、修学旅行が行われました。3日間爽やかに晴れました！修学旅行は雨に見舞われたり、暑かったりすることが多いのですが、5月のこの時期は、緑豊かな神社仏閣が多く、爽やかな気持ちで旅行することができました。

初日の朝、私は生徒たちに、「人は3つのことから学びます。1つ目は「本」から、2つ目は「人」から、そして3つめは「旅」からです。」というお話をさせていただきました。普段目にしない景色に触れることによって、見聞を広めたり、新たな発見があったりなど、「旅」からはさまざまな学びがあります。

3年生の皆さん、修学旅行はどうだったでしょうか？ 私は、皆さんの集団での動きを見ていて、ずいぶん成長したなあと感じました。実は皆さんと一緒に1年生の時は冒険活動教室、2年生の時はスキー教室、そして今回の修学旅行と、旅行・集団宿泊的行事すべてにご一緒させていただきました。今回の修学旅行で印象的だったのは、宇都宮駅に集合してから奈良にたどり着くまでの駅や車内での動きです。ほとんどの生徒が凜とした表情で、規律を乱さず、移動していた姿に大きな成長を感じました。普段から、学年の先生方の話をしっかり聞いて行動している成果が表れたのだと思います。ぜひ継続してください。また、修学旅行で多くのことを学んだと思いますが、しっかりと事後学習に励み、自分自身の糧としてください。そして、今回の思い出を胸に、次は個人的に京都・奈良を訪れてみるのもいいかもしれませんね。



初日、奈良に降り立ち、最初に向かった食事処の各テーブルの上に、本校を歓迎する絵が置いてありました。本校の生徒の信条がしっかり載っていて、感動しました。



教育委員会の学校訪問(総合訪問)で、お褒めの言葉をいただきました

6月3日(月)に、4年に一度の総合訪問がありました。総合訪問というのは、宇都宮市教育委員会の職員が各学校を訪問して、学校や生徒・教職員の様子を参観するものです。本校では令和2年度以来4年ぶりの実施となり、多くの方々が2校時と3校時の授業や給食などを参観しました。また、私は、宇都宮市教育委員会の教育長や教育次長、課長とお話をする機会があり、生徒の様子について率直な感想を伺いました。「本校生徒はとても落ち着いて生活をしており、授業中はいきいきと活動している生徒が多い。」、「ペアやグループ活動などで、協力して仲良く活動している。」などお褒めの言葉をいただきました。この言葉は、決してお世辞ではなく、私が日頃から感じていることです。とにかく生活が落ち着いているのは大切なことです。冷静に落ち着いて物事を考えられると、自ずと学習に向かう態度も良くなってきます。これからの皆さんの学力アップに期待いたします。



目指せ「総理大臣賞」！

今年度も、新4号国道側道のフラワーロードの環境整備を生徒・保護者・教職員・地域の方々が協力して行う予定です。今年度は年間計5回の作業を予定しており、6月8日(土)はその第1回目です。2回目は7月28日(日)、3回目は9月7日(土)、4回目は11月2日(土)です。11月16日(土)の5回目の作業は、ピカピカクリーン大会の一環として行われ、昨年度挿し木して育てたあじさいの苗木を植樹し、立派な「あじさいロード」にしていきたいと思っております。生徒・保護者・教職員・地域の方々が協力して継続的に活動した結果、平成24年度には国土交通大臣賞をいただいておりますので、次は「目指せ『総理大臣賞』」です！

